

病診連携

関連病院施設にお願いした患者さんは35名で検査9名、外来16名、入院13名でした。検査紹介では医科歯科大学に肝腫大、太田総合病院に心雑音の超音波検査、脳波検査です。外来は伊藤病院に甲状腺疾患、医科歯科大学に頸部腫瘍、膠原病の疑い、社保蒲田病院に頭部打撲の頭部CT撮影、都立広尾病院循環器科に心疾患の評価、荏原病院に熱性痙攣の精査管理、昭和大学耳鼻科にメニエル病、東邦大学小児科に陰嚢水腫の検査・加療を依頼しました。入院依頼では東邦大学小児科に川崎病、虫垂炎、髄膜炎各1名、日赤医療センター小児科に尿路感染症3名、外科に老人性の胸ヘルニアによる腸閉塞緊急手術、大森日赤の1ヶ月児の発熱、昭和大学歯学部口腔外科に舌損傷縫合術、荏原病院小児科に敗血症、社保蒲田総合病院に脱水の患者さんをそれぞれお願い致しました。また東邦大学小児科から喘息の管理依頼が1名いらしています。

点滴コーナー

7月・8月の点滴施行者は51名でした。脱水の暗液・咽頭炎・肺炎・尿路感染症の抗生剤点滴さらに全身性の尋麻疹の管理として点滴をおこないました。点滴の方のなかにはアデノウイルスによる脱水の方も含まれています。

秋の休日診療

9月	9日、30日	
10月	14日、28日	(インフルエンザ予防接種可)
11月	11日、18日、26日	(インフルエンザ予防接種可)
12月	2日、16日、23日	(インフルエンザ予防接種可)

9月20日午後、21日、22日は院長が学会出席のため代診医師(小児科のみ)と変わります。

院長のサイエンティフィックアクティビティ(Scientific activities)

今年の小児科認定医試験は9月初旬に行なわれました。院長は面接委員として参加し、17人の小児科認定医志願者の面接を担当しました。すばらしい小児科の専門医が増えそうです。院長の書いた論文・レポートの別冊が受付にあります。希望者はお持ち帰りください。院内迅速検査法の解説と5月の小児科学会の報告書です。秋には看護婦さんのために執筆した小児看護の教科書も出版されます。9月21日から小児血液学会が北九州市であり、学会での可会のため代診の医師と診療が変わります。



電話予約について

当クリニック(OCFC)では患者さんの待ち時間短縮のため予約制を採用しています。できるだけ電話にて予約を取られるようお願いいたします。空き状況をお聞きの際は、かけなおして予約をお取りください。予約希望時間が詰まっている時は希望時間に近い時間帯をご案内いたします。希望時間が取れない方は直接来院予約すれば順番にて診療いたします。慢性疾患などで十分な説明をご希望の方は電話で直接お尋ねください。

■サービスコード

項目	サービスコード	項目	サービスコード	項目	サービスコード	項目	サービスコード
小児科一般	11#	乳幼児健診	16#	2種混合	22#	おたふくかぜ	27#
内科一般	12#	健康診断	17#	麻疹	23#	日本脳炎	28#
アレルギー/慢性疾患	13#	健診	20#	風疹	24#	その他	29#
前庭神経炎	14#	取捨	30#	インフルエンザワクチン	35#		
予防接種	15#	3種混合	21#	水痘	26#		

予約の空き情報は49#でご案内いたします。予防接種(16#)を希望の方はさらにサービスコードで希望される項目を指定して下さい。サービスコードの総数を、よろしければ0# 替っていただければ1#で行って下さい。

院内設備

院内設備:隔離感染症室、電話自動予約機(24時間対応)、空気清浄装置(個室稼働にも対応できる)
検査機器:レントゲン装置、自動解析装置付心電計、自動血球分析器、自動検尿器、電子スパイロメーター、血糖測定器、経皮酸素分圧モニター、24時間酸素分圧モニター、聴力検査機器